

海部地区「拡大家庭教育推進協議会」

I 概要

- 1 日時 令和5年11月10日（金）午後1時30分～午後4時20分
- 2 会場 あま市甚目寺公民館
- 3 参加者 協議会委員（16名）
協議会委員以外の参加者（52名）
飛島村教育委員会教育長（1名）、海部地区小中学校長会長（1名）、
海部地区PTA連絡協議会長（1名）、津島市PTA連合会長（1名）、
県教育委員会関係者（5人）、
市町村子育て福祉関係部課（4名）、市町村子育て支援団体（22名）、
市町村PTA代表者（12名）、優良家庭教育推進組織（2名）、
あま市教育委員会生涯学習課（3名）

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時30分～午後1時50分
優良家庭教育推進組織等顕彰

あま市レクリエーション指導者クラブは旧美和町時代、公民館講座『レクリエーション百科』を学んだ子ども好きの有志が地元地域の健全育成支援を目的に『美和っ子遊び塾』を立ち上げ開始し、合併に伴い『あまっ子遊び環境塾』と改称し活動を続けています。現在は創立時からのメンバーが多く、豊富な社会経験を積んだ主婦や幼児教育、小学校教育、大学教育、福祉現場などに携わった方々が、バラエティーに富み、意欲に満ちあふれ、地域貢献に生きがいを見出して、プログラムの企画・展開・運営に努力しています。

- 2 事例発表 午後1時50分～午後2時5分

地域で長年続く活動をとおして、子どもや保護者を巻き込んだ取組を数多く紹介をしていただきました。

子どもたちの成長は、クラブのスタッフの感動を支えています。今後も子どもたちや地域の人々と共に学ぶことに感謝し、

「まだ、やれることがあるかも？」

「もっと、やれることがあるかも？」

と思いながら、「焦らず、慌てず、ほどほどに！」をモットーに活動を続けていきます。

- 3 協議会 午後2時10分～午後4時5分

つながりあい まなびあい ささえあう 家庭教育支援
～海部地区「子育てEXPO」でコラボレーション～

- (1) 海部地区「子育てEXPO」前後半に分けて実施

家庭教育支援を「本当に必要としている家庭に届けるためにも、家庭教育・社会教育・学校教育の教育、子ども・子育て支援に係る福祉、そして、市民活動団体に携わる者が交流を図ることにより、新たな気づきや連携につなげ、市町村の枠を越えた取組が大切であると考えています。

【子育てEXPOの様子】



今回の出会いから、他団体と一緒に活動をする
ことになりました。



展示あり、体験あり、実演あり、工夫いっぱい
のブース展示でした。



地域としての横のつな
がりは、大変重要だと感
じました。



様々な視点から交流が
でき、活動の視野を広げ
ることができました。

昨年度作成した「令和5年度海部地区家庭教育支援・子育て支援関係団体データベース」ですが、56団体の登録となりました。そのうちの12団体が、日頃の活動を紹介するブースを出展しました。団体同士、団体と教育・福祉行政関係者が、時に真剣に語り合い、時に笑顔で和気あいあいと交流を図りながら、互いの家庭教育支援活動・子育て支援活動を知り、活動者同士の横のつながりを目指した顔のつながる情報交換を行いました。

(2) 意見交換

4 指導助言 午後4時5分～午後4時15分

愛知県教育委員会あいちの学び推進課主査より、本会への高評をいただきました。参加者からは、「高評もこの会の価値を高める大変素敵な話でした」と、拡大家庭教育推進会を閉める素晴らしいご助言をいただきました。

5 閉会行事 午後4時15分～午後4時20分

Ⅲ 課題や今後の取組について

団体の活動について、より広く啓発したり、交流したりすべきだとの声がありました。団体の出展数や来場者数の拡充（一般開放も含む）を図ることで、交流の幅が広がり、活動してみたい人と活動している人をつなぐ場にもなれば、より充実した会になるとも思われます。

今後の協議会では、「子育てEXPO」の実践を継続・拡充することを検討していきます。

また、行政（社会教育担当課）と行政（子育て支援担当課）、民間と行政のつながりが、今後必要になってくると考えます。「子育てEXPO」のさらなる発展のためにも、どのような手だてを講じれば、皆を巻き込んで、つなげていくことができるのかについても、検討をしていきたいと思っております。